

久野地区



【地区の自然環境概要】

久野地区は、森、里、川及び街の要素を持つ地区です。

西部は箱根連山に連なる山地で、明星ヶ岳、塔の峰の東斜面となっています。広範囲を山地性の森林が占め、スギ・ヒノキの人工林が主となり落葉広葉樹の二次林も見られ、森林環境を好む動植物の生育・生息の場となっています。

中央部から東部にかけては水田や果樹園がある久野丘陵とも呼ばれる良好な里地里山環境が保たれており、丘陵地等の里地里山環境を好む動植物の生育・生息の場となっています。

東部には住宅地が広がり、市街地や住宅地を好む動植物の生育・生息の場となっています。

また、南北ほぼ中央を西から東に向けて久野川（山王川）が流れ、周辺は河川などの水辺環境を好む動植物の生育・生息の場となっています。



【地区で見られる動植物】

山地森林を主体として河川や里地里山環境もあり、このような環境を利用する動植物の生育・生息の場となっています。特に西部の明星ヶ岳周辺では小田原市内でも数少ない自然林が残り、大切に守っていききたい環境です。また、里地里山では人間と動植物の関わり合いが重要であり、うまく共存していく必要があります。

- 西部の山地森林では人工林や二次林が広がり、クロモジやリョウメンシダ、アオキ、サルナシ、ヤマツツジ等の多種の植物が生育しています。ヒガラやツツドリ、イカル等の鳥類、タカチホヘビ等の爬虫類、オオトラフハナムグリやヨツスジハナカミキリ等の昆虫類などが見られ、樹林を特徴づける種が生息しています。¹「小田原市いこいの森」内では大木をすみかとするフクロウも確認されています。また、近年ではイノシシやニホンジカ等の農作物や生活に被害を与える大型・中型哺乳類の確認も増えています。²
- 近年の地球温暖化により分布が拡大した温暖性のシダが生育しており、³動植物の生育環境にも変化が表れていることがわかります。
- 「県立おだわら諏訪の原公園」には芝を主体とした草地が広がり、カタバミやチガヤ、セイヨウタンポポ等の植物が生育しています。アズマモグラ等の哺乳類、ホトトギス等の鳥類、鳴く虫であるヒガシキリギリスやスズムシが見られ、草地環境を特徴づける種が生息しています。⁴

¹ 参考：平成 30 年（2018 年）～平成 31 年（2019 年）に実施した現地調査結果

² 参考：平成 29 年（2017 年）～令和元年（2019 年）に実施したヒアリング調査結果

³ 参考：平成 29 年（2017 年）～令和元年（2019 年）に実施したヒアリング調査結果

⁴ 参考：平成 30 年（2018 年）～平成 31 年（2019 年）に実施した現地調査結果

- 山地を流れる河川では、キセキレイなどの鳥類やきれいな鳴き声のカジカガエルなどの両生類、生きた化石と言われるムカシトンボやゲンジボタル等の昆虫類が見られます。⁵過去には、ハコネサンショウウオやヒダサンショウウオ（絶滅危惧種）等の希少な両生類も確認されています。⁶
- 久野川上流では、アブラハヤやサクラマス（ヤマメ）、サツキマス（アマゴ）などの溪流等流れの速い環境を好む魚類が生息しています。⁷



イノシシ

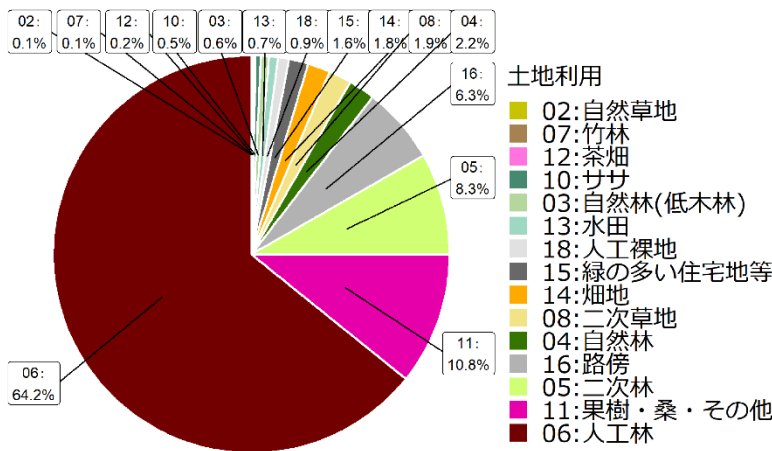


サクラマス（ヤマメ）

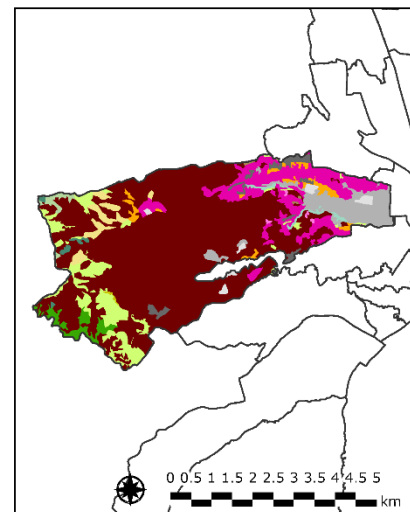


サツキマス（アマゴ）

- 植生図をもとに作成された土地利用を見ると、広範囲を人工林が占め、二次林や自然林と合わせると約7割を森林環境が占めています。中央部から東部にかけては、果樹園や畑地、緑の多い住宅地等が広がり、里地里山環境が約1.5割を占めています。東部は主に路傍が広がっています。⁸



久野地区の土地利用割合



久野地区の土地利用

【暮らしと自然のつながり（生態系サービス）】

自然体験・観察の場や身近にある緑、食の供給や生活環境の調整など、日々の生活の中で自然環境からの恩恵を受けています。

⁵ 参考：平成30年（2018年）～平成31年（2019年）に実施した現地調査結果

⁶ 参考：平成29年度 小田原市自然環境等現況調査委託業務 文献調査結果

⁷ 参考：平成30年（2018年）～平成31年（2019年）に実施した現地調査結果

⁸ 出典：日本全国標準土地利用メッシュデータ（国立環境研究所）

～文化的つながり～

- **自然体験・観察の場**：「小田原市いこいの森」は、緑豊かな森林の中を美しい溪流が走り、キャンプやバーベキュー、木工、バードゴルフをすることができ⁹、自然を楽しむことができるレクリエーションの場となっています。また、クヌギ・コナラ・イヌシデの林やスギ・ヒノキ等の人工林の植物、清流の生物など雑木林の自然観察にも適しています。¹⁰
- **自然体験・観察の場**：「小田原フラワーガーデン」は、四季を通じて花が楽しめる植物公園として整備され、熱帯植物を楽しめる温室や、バラ園、梅林等があります。¹¹園内広場は散策者も多く、観光やレクリエーションの場となっています。
- **神社・寺院**：神社や寺院が多数あります。社寺林は、生活の身近にある緑として住環境の向上や心の安らぎに寄与します。また、一般的に神社・寺院の境内は、こどもの遊び場としても役立ってきました。
- **景観スポット**：「久野丘陵」を歩くウォーキングコースからは、相模湾や市街地の眺望を楽しむことができます。

～食のつながり～

- **果樹**：東部はミカン畑などの果樹園が広がり、食を供給しています。
- **特産林産物**：生シイタケやタケノコなどの特産林産物が生産されています。¹²

～生活環境とのつながり～

- **大気調整**：植物には光合成を行う際に二酸化炭素（CO₂）と併せて大気汚染物質を吸収する機能があります。工場等から発生する汚染物質が大気中で変化した二酸化窒素（NO₂）及び二酸化硫黄（SO₂）の吸収量を評価¹³すると、市内でそれぞれ1位、3位と上位となります。
- **土壌調整**：樹木や草などの植物には、根により土壌を保持する機能があります。森林や農地の持つ土壌流出防止量を評価¹⁴すると、市内で3位となります。
- 上記の評価結果は、地区の大部分を占める森林により得られている効果であると考えられ、地区内だけでなく周辺地域の気象等の生活環境もよくしています。

【地区で見られる特徴的な自然】

国立公園区域や鳥獣保護区に指定されるなど、大切に守り残していきたい自然環境が存在しています。

- **国立公園・自然環境保全地域・特定植物群落**：本地区北西部の「箱根外輪山」には、主に落葉広葉樹からなる二次林が残されており、富士箱根伊豆国立公園の特別地域にあたります。この地域は、特定植物群落（環境省選定）¹⁵、神奈川県自然環境保全地域¹⁶にも指定されています。

⁹ 参考：小田原市いこいの森 HP を基に作成 <https://www.ikoi-odawara.com/>

¹⁰ 出典：小田原の自然（小田原市教育研究所,平成9年（1997年））

¹¹ 出典：小田原市 HP 公園 <http://www.city.odawara.kanagawa.jp/public-i/park/garden/>

¹² 出典：神奈川県西地域圏西総合センター森林保全課資料

¹³ 出典：環境省(2016) Japan Biodiversity Outlook 2. <http://www.biodic.go.jp/biodiversity/activity/policy/index.html>

¹⁴ 出典：環境省(2016) Japan Biodiversity Outlook 2. <http://www.biodic.go.jp/biodiversity/activity/policy/index.html>

¹⁵ 特定植物群落：わが国の植物相を形づくっている植物群落のうち、規模や構造、分布等において代表的・典型的なもの、代替性のないもの、あるいはきわめて脆弱であり、放置すれば存続が危ぶまれるものなどについて、その実態を把握し、保護対策を検討する必要があるとして、環境省が実施する自然環境保全基礎調査で特定植物群落に選定されたもの

¹⁶ 自然環境保全地域：森林、草原、河川、湖沼、海岸若しくは海面の区域又は自然環境がこれらに類する区域で、自然的社会的諸条件からみてその区域における自然環境を保全することが特に必要なものとして知事が指定した地域

国立公園概要

国立公園名称	特別地域名称	種類	区域	地区の概要
富士箱根伊豆 国立公園	早川流域	第1種特別 地域	大字久野の一部	早川流域の渓谷沿いで、深い谷と斜面の森林を作る渓谷美が見られる。
	早川流域	第2種特別 地域	大字久野の一部	早川を中心として流域に広がる山林地帯で、斜面地の一部は分譲地となっているほか、広葉樹の森林に覆われている。
	外輪山	第3種特別 地域	大字石橋、大字久野、 大字根府川及び大字 早川の各一部	箱根外輪山の外壁部分で、一部に国有林、分譲地があるほかは、広葉樹に覆われた山林となっている。

※出典：富士箱根伊豆国立公園（箱根地域）公園計画書（環境省,平成27年（2015年））

特定植物群落選定理由

名称	選定理由
箱根明星ヶ岳東斜面の植物	砂丘、断崖地、塩沼地、湖沼、河川、湿地、高山、石灰岩地等の特殊な立地に特有な植物群落または個体群で、その群落の特徴が典型的なもの

※出典：第5回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査報告書（環境庁自然保護局生物多様性センター,平成12年（2000年））

神奈川県自然環境保全地域概要

名称	指定年月日	地域の特徴
久野	昭和49年（1974年）7月1日	箱根外輪山東側山腹のスギ、ヒノキの植林地、尾根筋にアカマツ林や風衝低木林がある。

※出典：神奈川県 HP 神奈川県自然環境保全地域の指定状況 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/t4i/cnt/f10578/p34320.html>

- **鳥獣保護区**：「**いこいの森**」は、身近な鳥獣生息地（市街地及びその近郊において鳥獣の良好な生息地を確保し、豊かな生活環境の形成に資するため必要と認められる地域、または自然とのふれあい若しくは鳥獣の観察や保護活動を通じた環境教育の場を確保するため必要と認められる地域）として、鳥獣の捕獲を禁止し、その生息環境を適切に保全しようとする区域として、神奈川県鳥獣保護区に指定されています。
- **生物多様性保全上重要な里地里山・神奈川県里地里山保全等地域**：久野地域は、さまざまな命を育む豊かな里地里山を、次世代に残していくべき自然環境の一つであると位置づけ、次表のとおり保全地域に選定されています。

生物多様性保全上重要な里地里山（環境省選定）概要

名称	選定理由	保全活用状況
久野	市の北西部に位置し、箱根山の麓に広がる農村地区である。田んぼとコンクリート化されていない水路が残り、良好な里地里山環境が保たれている。一帯は久野丘陵とも呼ばれる地域であり、ムササビやニホンカナヘビ、ホオジロやシジュウカラなど、里地里山に特徴的な種が多数確認されている。	地域活動団体による活動が行われている。（農林地の保全活動、都市住民等を対象とした体験教室の実施）

※出典：生物多様性保全上重要な里地里山 <https://www.env.go.jp/nature/satoyama/jyuuyousatoyama.html>

里地里山保全等地域（神奈川県選定）概要

名称	所在地	概要
小田原市久野 里地里山保全等地域	小田原市久野の全部	小田原市西北部に位置し、箱根古期外輪山の北東から東にかけての山稜にある明星ヶ岳、塔ノ峰からの緩斜面を占め、久野丘陵とも呼ばれる地域

※出典：かながわの里地里山 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n8f/cnt/f300562/index.html>

- **巨樹・巨木林**：「**総世寺**」「**京福寺**」「**神山神社**」に生育する次表の樹木は、環境省が実施する自然環境保全基礎調査の巨樹・巨木林調査¹⁷で、保全すべき巨樹・巨木林に選定されています。

巨樹・巨木林概要

所在地	樹種	樹高(m)	樹幹(cm)	調査年
総世寺	カヤ	25	530	平成12年（2000年）
	カゴノキ	10	445	-
京福寺	タブノキ	16	510	-
神山神社	イチヨウ	12	470	平成12年（2000年）

※出典：第6回自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林フォローアップ調査報告書（環境省自然環境局生物多様性センター、平成13年（2001年））

- **天然記念物**：「**総世寺**」のカヤは、天然記念物に指定されています。

天然記念物概要

名称	指定	指定年月日	所在地	概説
総世寺のカヤ	市	昭和49年（1974年） 3月30日	総世寺	総世寺の総門をくぐると、すぐ西側に目通り幹周り5m近いカヤの太い幹が、すそを広げたように堂々とした姿で立っている。市内の社寺林には、カヤが多く植えられ、大木も見られるが、この木が最大で、ほかには目通り幹回り4m以上のものには出会えない。

※出典：小田原市 HP「天然記念物」をもとに作成 <http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/lifelong/property/cultural/natural/>

- **重要地点**：平成29年（2017年）～30年（2018年）に実施した自然環境調査結果の評価・分析を行ったところ、「**久野自然環境保全地域**」及び「**箱根明星ヶ岳東斜面の植物（特定植物群落）**」は、重要な自然として多数指定を受けているため、将来に渡り守っていくべき重要地点として選定しました。また、現地調査結果を踏まえ多様性が高いと評価された現地調査地点「**陸域 No.31（いこいの森及びフォレストアドベンチャー）**」「**陸域 No.38（和留沢公民館周辺）**」、及び重要種が多いと評価された現地調査地点「**陸域 No.24（神奈川県立おだわら諏訪の原公園）**」「**陸域 No.26（坊所）**」を同様に重要地点として選定しました。

¹⁷ 巨樹・巨木林調査：巨樹・巨木林は、わが国の森林・樹木の象徴的存在であり、良好な景観の形成や野生動物の生息環境、地域のシンボルとして人々の心のよりどころとなるなど、保全すべき自然として重要である、として、その全国的な実態を把握することを目的に実施されている調査



久野地区の自然環境マップ